

## 保証書

品 番	BZK-MS12	
お買上げ日	平成 年 月 日	
保 証 期 間	お買上げ日から 1 年間	
お 客 様	〒	—
	ご住所	
	お名前	様
	電話番号	— —
販 売 店 名	印	

### 個人情報の取り扱いについて

- 保証書にご記入いただきました個人情報(氏名・住所・電話番号)につきましては、以下の通り取り扱いいたします。
- 利用目的：記載された個人情報は本製品にかかる業務においてのみ利用します。
- 取得した個人情報は、法律上許される場合を除き第三者に提供することはありません。



保証については「アフターサービス」のページで重要な内容と事柄をご覧いただけます。事前にご一読いただきますようお願いいたします。



### サービスや修理に関するご相談

〒399-4603  
長野県上伊那郡箕輪町三日町655  
**ビズライフお客様サポート**

TEL : 0265-70-9257 FAX : 0265-96-0258  
受付時間 : 10:00 ~ 12:00/13:00 ~ 17:00  
月曜日～金曜日（祝日を除く）

### 製造者

**株式会社 ビズライフ**

〒101-0021  
東京都千代田区外神田4-7-7  
ソフト99ビル6F  
メールアドレス : info@bizlife.co.jp

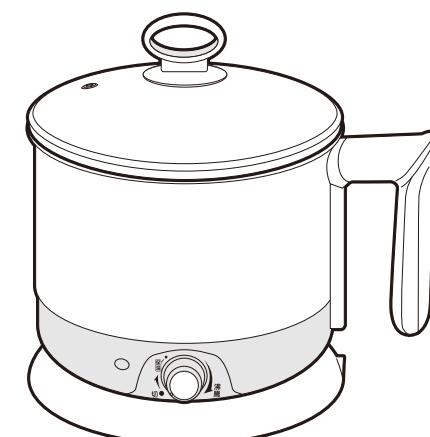
# forêt マルチ調理ケトル

## 取扱説明書

品番 BZK-MS12

この度はマルチ調理ケトルをお買上げいただきましてありがとうございます。

製品を正しくお使いいただくためにご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。  
お読みになった後は、大切に保管してください。



### もくじ

安全上のご注意	1
各部のなまえ	4
つかいかた	5
お手入れのしかた	7
故障かなと思ったら	9
製品仕様	9
アフターサービス	10
保証書	裏表紙

■この製品は家庭用です。

**保証書付**

# 安全上のご注意

必ずお読みください

ここに記した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき危害や損害を未然に防ぐためのものです。ここでは注意事項を「△警告」と「△注意」に区分して安全にご使用いただく為に必ずお守りいただくことを記載しています。

（）記号は<禁止>(しないでください)を表示します

（）記号は<強制>(必ずしてください)を表示します



人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

## 改造、分解、修理をしない

（）改造、分解、修理は絶対にしないでください。火災・感電・けがの原因となります。  
分解禁止  
修理はお買上げの販売店又はビズライフお客様サポートにご相談ください。

## 異常等があるときは使わない

（）異常(変形している・異常に熱くなる・煙が出る・異音がする・異臭がする等)があるとき、又は落下等により破損した時は電源プラグを抜いて本機の使用をおやめください。そのまま使用を続けると火災や感電の原因となります。

## 電源プラグ・電源コードは正しく取り扱う

（）次のような電源コードが破損するようなことはおやめください。  
・ねじる・引っ張る・無理に曲げる  
・加工する・重い物を載せる  
・挟み込む・傷つける  
火災や感電の原因となります。

（）電源プラグや電源コードが傷んでいる時は使わないでください。  
禁止  
感電・ショート・発火の原因となります。

（）電源プラグや電源コードを熱器具に近づけないでください。  
禁止  
火災・感電の原因となります。

（）電源プラグを抜く時は、必ずプラグ部分を持って抜いてください。  
電源コードを引っ張ると、感電・ショートによる発火の原因となります。

## 差し込みがゆるいコンセントは使わない

（）コンセントの差し込みがゆるいときは使わないでください。感電や発火の原因となります。

## 子どもだけで使わせない

（）子どもだけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わないでください。  
感電やけがの原因となります。

## 表示された電源電圧で使う

（）表示された電源電圧以外では使わないでください。また、コンセント・配線器具の定格を超える使い方はしないでください。タコ足配線はしないでください。  
発熱による火災の原因となります。  
※船舶や自動車の直流(DC)電源には接続しないでください。交流100Vに接続してください。

（）傾けたり、ゆすったり、転倒させない  
禁止  
調理物が流れ出で、やけどの原因となります。

# 安全上のご注意

必ずお読みください

## 金属物などの異物を入れない

（）隙間や電源プレートの接続部に金属物などの異物を入れたり、ゴミを付着させたりしないでください。  
禁止  
機器内部のショートや発熱により火災や感電の原因となります。

## 電源プラグや電源プレートの接続部をなめさせない

（）子どもや乳幼児が誤ってなめないようご注意ください。感電やけがの原因となります。

## MAXの線を越えて水を入れない

（）ふきこぼれによるやけどや、故障、感電の原因となります。

## 揚げ物調理をしない

（）揚げ物調理をしないでください。火災の原因となります。

## 壁、家具の近くで使用しない

（）蒸気や熱で壁や家具を傷めたり、変色、変形の原因となります。

## 本体の外側や電源プレートに水をつけたり水をかけたりしない

（）内部の電気部品に水が入り、ショートや感電の原因となります。

## ガス台などの直火や電気ヒーター、電磁調理プレートの上に置かない

（）火災の原因となります。

## 本体を移動する時は取っ手を持つ

（）取っ手以外の場所を持つと、やけどの原因となります。



人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容

## 設置時・設置場所のご注意

（）不安定な場所や滑りやすい場所に置かないでください。機器が落ちたり倒れたりしてけがをする恐れがあります。

（）水のかかりやすい場所やぬれている場所で使用しないでください。故障や火災、感電の原因となります。

（）熱源の近く、油煙や湯気の当たる所、湿気やほこりの多いところには置かないでください。油・水分・ほこりがついた部分を電気が伝わり、火災や感電の原因となります。

（）熱に弱い敷物の上で使用しないでください。火災の原因となります。

（）凍結する恐れのある場所で使用したり、保管しないでください。故障の原因となります。

（）他の電気機器や天井に蒸気が当たる場所で使用しないでください。他の電気機器の故障による火災の原因や、変形・変色の原因となります。

（）子どもの手の届く場所に置かないでください。感電やけがの原因となります。

## 使用中・使用直後は電源プレートやその周辺に触れない

（）接触禁止  
やけどをする恐れがあります。

## ガラス蓋を開ける時に出る蒸気や水滴には触れない

（）接触禁止  
やけどをする恐れがあります。

## 本体に強い衝撃や振動を与えない

（）禁止  
火災の原因となります。

## ガラス蓋の取扱いに気をつける

（）次の点をお守りください。  
・直火に当てない・急激に冷やさない  
・衝撃を与えない・傷つけない  
守らないと割れてけがをする恐れがあります。

## 付属の電源プレート以外は使わない

（）禁止  
故障や火災、感電の原因となります。

# 安全上のご注意

## 安全上のご注意の続き

**屋外で使わない**  
この製品は屋内専用です。屋外で使用しないでください。故障の原因となります。

**調理以外の用途に使わない**  
調理以外の用途に使わないでください。  
故障の原因や思わぬ事故の原因となります。

**業務用として使わない**  
この製品は一般家庭用です。  
故障の原因となります。

**調理中に移動しない**  
調理物が飛び散り、やけどの原因となります。

**使用後は必ず電源を切る**  
火災の原因となります。

**お手入れについて**  
次の点を守ってお手入れをしてください。  
・本体、電源プレートが冷えてからする  
・残り湯は、操作部にかかるないように捨てる  
・使用後、必ずお手入れをする

**空炊きをしない、  
水位を MIN の線より下にしない**  
变形や故障、火災の原因となります。

## 付属品



蒸し網



蒸しトレイ



取扱説明書  
(保証書)

# 各部のなまえ

## ガラス蓋

右の項目を守ってお使いください。  
守らないと、割れる恐れがあります。

- ・直火に当てない
- ・急激に冷やさない
- ・衝撃を与えない
- ・傷つけない

## 取っ手

取っ手を持つ際に本体側の樹脂が熱くなっていますので指が触れないように注意してください。

やけどの原因となります。

## 水位目盛

**MAX** .....材料を入れた時に「MAX」の線を超えないように水を入れてください。

ふきこぼれによるやけどや故障、感電の原因となります。

**MIN** .....調理中は、水位が「MIN」の線より下にならないようにしてください。

空炊きの状態になり、変形や故障、火災の原因となります。

## ヒーターランプ

ヒーター通電中に点灯します。

## 接続部：本体底面

本体底面の接続部と電源プレートの接続部を合わせてセットします。

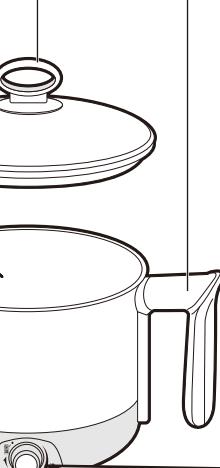
## 接続部：電源プレート

## 電源プレート 底面

電源コードを巻いて収納できます。

電源コードを巻きつけたり、束ねたまま使用しないでください。発熱の原因となります。

## ガラス蓋の取っ手



## 操作ダイヤル

**電源の入 / 切**

右に回すと電源が入ります。  
左に回すと電源が切れます。

**調理をする時の操作**  
右に回すほど、温度が高くなります。

「保温」に近いほどヒーターの通電時間が短くなります

「沸騰」に近いほどヒーターの通電時間が長くなります

## 保温の目安

この範囲に合わせると約 65 ~ 80°C を保つように運転します

※目安ですので、周囲の温度や材料などにより操作ダイヤルの位置を調節してください。

電源プレート  
電源コード  
電源プラグ

## つかいかた

初めてお使いになる時は 長期保管後にお使いになる場合も、同様にしてください。  
本体に水を入れて2~3回すすぎ、再度水を入れてお湯を沸かし、そのお湯を捨ててください。※お湯の沸かし方は、下記をご覧ください。

### お湯を沸かす お湯を沸かしたり、レトルト食品の温めができます。

#### 1 本体に水を入れる

次の点をお守りください。

■MAXの線を超えない

ふきこぼれによる  
やけどや故障、感電の  
原因となります。

■MINの線より水位を  
下にしない

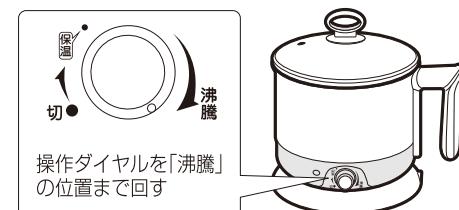
空炊きの状態になり、  
変形や故障、火災の  
原因となります。

レトルト食品の温めをする場合は  
レトルト食品を入れた時に「MAX」の線を  
超えない水量にしてください。



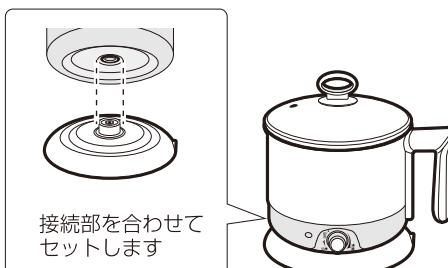
#### 3 操作ダイヤルを 「沸騰」の位置まで回す

加熱が始まります。

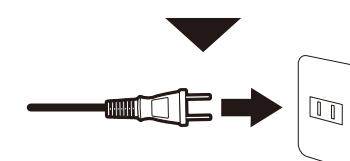


調理物を投入する際は、  
やけどにお気をつけください。  
ふきこぼれにご注意ください。  
やけどや故障、感電の原因となります。

#### 2 本体を電源プレートにセットして 電源プラグをコンセントに差し込む



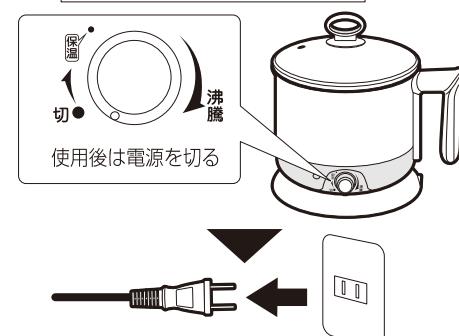
接続部を合わせて  
セットします



#### 4 使用後は電源を切り、 電源プラグをコンセントから抜く

沸騰または調理が終わったら、  
操作ダイヤルをOFFにしてください。

調理物を取り出す際や  
取っ手を持つ時は  
やけどにお気をつけください。



※調理中は本体を移動しないでください。  
※沸騰後ガラス蓋をあける時にふきこぼれや蒸気に  
ご注意ください。やけどの原因となります。

## つかいかた

### 茹でる・煮る

麺類を茹でたり、茹で卵、煮物などの  
調理ができます。

#### 1 P5「お湯を沸かす」の1~2に 従って本体をセットする

#### 2 操作ダイヤルを調理に 合わせた位置まで回す

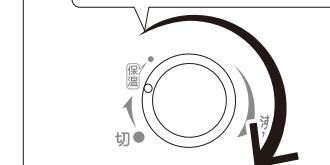
水の状態を確認しながら、調理物に合った  
タイミングで材料を投入します。

調理物を投入する際は、  
やけどにお気をつけください。

ふきこぼれにご注意ください。  
やけどや故障、感電の原因と  
なります。

右に回すほど、温度が高くなります。

「保温」に近いほどヒーター  
の通電時間が短くなります



「沸騰」に近いほどヒーター  
の通電時間が長くなります

#### 3 できあがったら、容器に 盛り付ける

調理を温め続ける場合は、操作ダイヤルを  
お好みの位置に合わせてください。

調理物を取り出す際や  
取っ手を持つ時は  
やけどにお気をつけください。

#### 4 使用後は電源を切り、 電源プラグをコンセントから抜く

※調理中は本体を移動しないでください。  
※沸騰後ガラス蓋をあける時にふきこぼれや蒸気に  
ご注意ください。やけどの原因となります。

### 蒸す

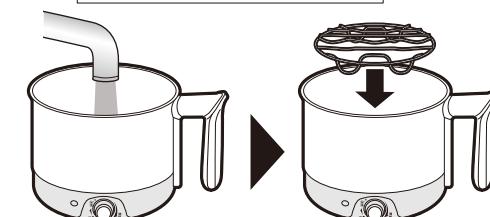
野菜やしゅうまい、中華まんなどを  
蒸すことができます。

#### 1 本体に水を入れ、 蒸し網をセットして、材料を入れる

次の点をお守りください。

■MINの線より水位を下にしない

空炊きの状態になり、変形や故障、  
火災の原因となります。



#### 材料が小さい時は

蒸し網から落ちる大きさの  
材料を入れる場合は、  
蒸し網の上に蒸しトレイを  
セットします。



#### 2 P5「お湯を沸かす」の2~3に 従って本体をセットし、 操作ダイヤルを回して運転を 開始する

#### 3 できあがったら、容器に 盛り付ける

調理を温め続ける場合は、操作ダイヤルを  
お好みの位置に合わせてください。

調理物を取り出す際や  
取っ手を持つ時は  
やけどにお気をつけください。

#### 4 使用後は電源を切り、 電源プラグをコンセントから抜く

※調理中は本体を移動しないでください。  
※沸騰後ガラス蓋をあける時にふきこぼれや蒸気に  
ご注意ください。やけどの原因となります。

## お手入れのしかた

使用後必ずお手入れをしてください。

- 電源プラグをコンセントから抜き、本体や電源プレートが冷えてからお手入れをしてください。
- お手入れ時に、本体の外側に水分がついた場合はすぐに拭き取ってください。
- シンナー、ベンジン、アルコール、クレンザー、漂白剤、先の尖ったヘラやタワシは使用しないでください。

### 水洗いできないもの



本体 水などを捨てる場合は、操作ダイヤルにかかるないように、右図の向きで捨ててください。



- ①調理物が残っている場合は取り除き、本体を空にします。
- ②空になった本体に水を入れ、残った調理物などをやわらかいスポンジで取り除き、一度水を捨てます。
- ③再度水を入れてもう一度捨ててください。
- ④最後に硬く絞ったやわらかい布で水分を完全に拭き取ります。

■本体内側が変色した場合は、P8「本体内側のお手入れ」をご覧ください。



電源プレート

固く絞ったやわらかい布で拭き、汚れを拭き取ります。

### 水洗いできるもの

食器洗浄機は使用しないでください。

#### ガラス蓋、蒸し網、蒸しトレイ



- ①台所用中性洗剤を含んだスポンジで軽くこすり、汚れを落とします。
- ②水またはぬるま湯で洗剤を完全に洗い流します。
- ③乾いたやわらかい布で水分を拭き取り、自然乾燥させます。

## お手入れのしかた

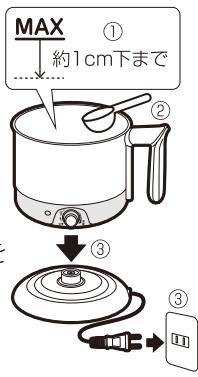
使用後必ずお手入れをしてください。

### 本体内側の変色について

ご使用後に、本体内側が高温になることによって調理物の成分が付着し、変色することがあります。製品自体の変質ではありませんので、ご使用上・健康上の問題はありません。次の方法でお手入れをしてください。

#### 青や虹色に変色した場合

- ①本体の「MAX」の線の約1cm下まで水を入れます。



- ②酢を大さじ2杯入れ、軽くかき混ぜます。

- ③本体を電源プレートにセットして電源プラグをコンセントに差し込みます。

- ④操作ダイヤルを「保温」の位置にして約1~2分間温めます。

電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。お湯が完全に冷めるまで放置します。

- ⑤一度水を捨てます。

- ⑥再度水を入れてやわらかいスポンジでやさしくこすり、水を捨てます。  
※2~3回本体内側をすすいでください。

- ⑦最後に水を捨て、硬く絞ったやわらかい布で水分を完全に拭き取ります。



#### 白い付着物や焦げつきの場合

- ①本体の「MIN」の線の約1cm上まで水を入れます。



- ②重曹を大さじ4杯入れ、しっかりと混ぜます。

- ③本体を電源プレートにセットして電源プラグをコンセントに差し込みます。

- ④操作ダイヤルを「沸騰」の位置にします。沸騰が始まってから約10分間沸騰を続けます。

電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、約6時間放置します。

- ⑤水を入れたままやわらかいスポンジでやさしくこすり、その後水を捨てます。  
※2~3回本体内側をすすいでください。

- ⑥最後に水を捨て、硬く絞ったやわらかい布で水分を完全に拭き取ります。



## 故障かなと思ったら

症状	原因と対策
電源が入らない	■電源プラグはコンセントに差し込まれていますか。 →電源プラグをコンセントに差し込んでください。
ヒーターランプが点灯と消灯をくり返す	■空炊きにないませんか。 →必ず本体に水を入れて調理してください。 ■操作ダイヤルの位置によって、ヒーター通電時間が変わり、自動で通電の入/切を切り替えます。故障ではありません。
沸騰するまでに時間がかかる	■水の量・温度・室温・投入する材料により、沸騰するまでの時間が異なります。
本体内側が変色している	■調理物の成分が付着して変色することがあります。製品自体の変質ではありませんので、ご使用上・健康上の問題はありません。 →P8「お手入れのしかた」に従ってお手入れをしてください。

## 製品仕様

品 番	BZK-MS12
電 源	AC100V 50-60Hz
消 費 電 力	650W
定 格 容 量	最大 1.2L
温 度 調 節	保温～沸騰
安 全 装 置	温度ヒューズ、サーモスタット
寸 法	(約)W218×D171×H200mm
質 量	(約)1.0kg
コ ー ド 長	(約)0.6m
付 属 品	蒸し網、蒸しトレイ、取扱説明書(保証書)

※製品の仕様やデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。  
※本製品は日本国内でご使用いただくために設計・製造されたものです。

## アフターサービス

### 保証書

- 保証書は販売店にて所定事項（販売店名、お買上げ年月日など）を記入もしくは、保証書添付レシートを印字してお渡しますので、保証内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 保証期間はお買上げ日から1年間です。保証対象は機器本体のみです。  
(保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証規定をよくお読みください)
- 保証期間中は保証規定に従い無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎている時はお買上げの販売店又はビズライフお客様サポートにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。

### 保証規定

1. 保証期間中に正常な使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。
2. 修理はお買上げの販売店又はビズライフお客様サポートに必ず製品本体と保証書を提示の上、ご相談ください。
3. ご贈答、ご転居の際は、お買上げの販売店又はビズライフお客様サポートにご相談ください。
4. 次のような場合、保証中でも有料修理になります。
  - ・火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷など天災地変による故障や損傷。
  - ・指定以外の電圧を加えたことによる故障や損傷。
  - ・お買上げ後の落下、移動など運送上の破損及び取り付け時の破損や損傷。
  - ・保証書の提示がない場合。
  - ・保証書にお客様名、お買上げ日、販売店名の記入がない、または字句を書き換えられた場合。
  - ・一般家庭用以外での業務用に使われた場合（本製品は一般家庭用であり業務用ではありません）
  - ・使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障および損傷。
  - ・不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。  
(This warranty is valid only in Japan.)
6. 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

### その他

- 本機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年間です。  
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- アフターサービスについてご不明な点は、お買上げの販売店又はビズライフお客様サポートにご相談ください。